

早生性、耐暑性が優れ、栽培しやすい！

(カネコ交配)
ブロッコリー

スーパー・ドーム

Broccoli, Super Dome Hybrid

頂花蕾・側枝花蕾
収穫兼用種



側枝花蕾

カネコ種苗株式会社
TEL. 027(251)1611(代)

早生性、耐暑性が優れ、栽培しやすい!

(カネコ交配) ブロッコリー スーパードーム

Broccoli, Super Dome Hybrid

●特 性●

- (1)播種後約85日で収穫となる極早生夏播き用品種です。秋の早出しを目指す場合に最適です。
- (2)台風が多い年に特に発生しやすい黒腐病、黒斑細菌病に耐病性を持ちます。
- (3)花蕾は厚みのある滑らかなドーム形になり、良く締まります。花蕾色は濃緑色です。耐暑性が優れ、高温期の栽培でも花蕾形状が安定するのが特徴です。
- (4)草姿は、特に収穫時に開張性になるため作業性が優れ、草勢もおとなしい品種です。短茎で、倒伏しにくく、花蕾位置はやや低めです。
- (5)リーフィーやキャツツアイなど高温時に発生しやすい生理障害が少なく、安心して栽培できます。
- (6)「スーパードーム」は、頂花蕾収穫後、側枝からも複数回収穫が可能です。側枝花蕾は茎も含めて柔らかく、調理にも手間がかからないので、さつとゆでてサラダやバーニャカウダで美味しく食べられます。

●栽培要点●

(1)草勢の確保

草勢が比較的おとなしい品種なので、特に初期生育をスムーズに進めて、出蕾までにしっかりと草勢を確保することがポイントとなります。そのためには老化苗の定植を避け、追肥は遅れないようにしましょう。圃場が極端に乾燥する時や、定植後の多雨などで根傷みを起こした場合などは、通常の追肥に加えて、葉面散布が効果的です。

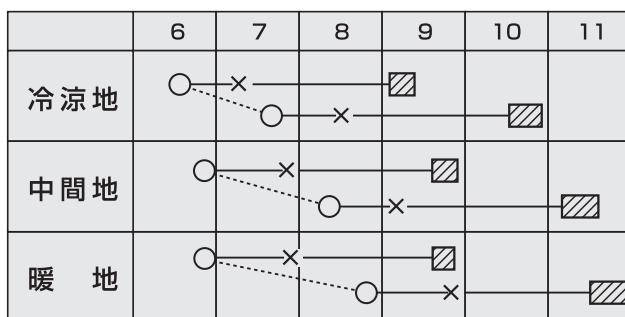
(2)適期収穫

「スーパードーム」は、早生性が優れるだけでなく、収穫物の揃いも良いので、収穫適期を逃さないように注意しましょう。

●ブロッコリーの生理障害について●

- (1) リーフィー
花蕾形成後高い温度に遭遇したり、急に肥料が効いたりすると、花蕾の中に小葉片が発生します。この症状をリーフィーと言います。
*主な対策・・・施肥設計を見直し、窒素過多を避けましょう。品種にあった適期播種を行うことも大切です。
- (2) ボトニング
幼苗期以降、花蕾の生育に必要な葉数が分化しないうちに低温に遭遇すると、極端に小さい花蕾ができます。これをボトニングと言います。
*主な対策・・・肥料切れしないように注意し、出蕾までに十分に株を大きくする事が大切です。
- (3) キャツツアイ
小花蕾の中心部の生育が遅れ、側生花房の中心が猫の目のように見える症状です。花蕾肥大期が多雨、少日照などの条件にあたると発生が増え、初期の生育不良や「ボトニング」とも関係があると考えられています。
*主な対策・・・「ボトニング」と同様です。
- (4) ホローステム
茎内部が空洞状態になる症状の事を言います。収穫時期が高温期にあたると発生が多くなる他、窒素過多による急激な肥大で起こる場合もあります。
*主な対策・・・堆肥の過剰施肥を避ける等、施肥設計を見直しましょう。
- (5) ホウ素欠乏症
花蕾茎の表面や葉柄部分がコルク状にカサカサになる症状です。この欠乏症は、その後、花蕾の肥大遅れや、変色に繋がることがあります。
*主な対策・・・生育初期から収穫期までホウ素(微量元素)が吸収されやすいような土作りを心掛け、バランスのとれた施肥設計を立てましょう。

●栽培作型●



取扱店

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

